

中里小のすべての子が「学校楽しい！大好き！（幸福感）」

令和7年度 学校経営案

令和7年4月1日

世田谷区立中里小学校
校長 吉野 有佐

【中里小学校の教育目標】

○健康でたくましい子ども ○よく考え 最後までやりぬく子ども ○仲よく助けあう子ども

【中里小学校の重点目標】

- 助け合いながら、最適な課題解決方法を模索し、課題を解決する力を育む。
- 人それぞれのよさや持ち味に気付き、尊重していく力を育む。
- 誰一人置き去りにしない教育を推進する。

中里WAY

【中里WAY テーマ】

子どもたちに寄り添い、一人一人を大切にする教育活動

学習指導（学力向上）

教科担任制導入による専門性の高い授業

- 高学年は全教科・領域（学活を除く）の教科担任制（教科担任制講師の配属）
- 中学年一部教科担任制（学年内を含む）
- チーム担任制による授業規律の構築。
- 「個別最適化」と「協働的な学び」のスパイラル。

課題に対して、自分にあった解決方法を選び、そのなかで考え、課題を解決していく授業実践。

教室の学習環境

- ユニバーサルデザイン化された教室
- シンプルな掲示
- 整った机配置
- めあてや学習の流れを示した板書

生活指導の充実

チーム担任制（中学年以上）による多面的な児童理解

- 中里小学校「ルール早わかり」の共通指導。
 - 個に応じた支援が必要な場合には、個別対応も模索していく。
- チームミーティングによる、児童情報の共有と多面的な支援。
- 保護者との情報共有
 - 首から上のケガ、友達とのトラブルは、漏れなく保護者と連携。
- Q-Uを活用したアセスメント・コンサルティング。

学校の特色を推進

特色 = 中里小独自の強み

- 中学年・高学年教科担任制の導入。
- 中学年・高学年チーム担任制の導入。
 - ⇒多面的な児童理解。チームによる指導
- たてわり班活動（ニコニコタイム）
 - 異学年交流、学習
- キャリア教育の継続的な実践。
- ユネスコスクール。
 - 人権教育・生命尊重・SDGs
- 姉妹校山辺小学校との交流。
 - 歴史、郷土愛、SDGs
- 地域・学校関係の方々との連携。
 - 学校運営委員会
 - 学校関係者評価
 - 学校支援コーディネーターとの協働

組織的な学校運営

チーム中里

- 各分掌提案の共通理解・共通実践
 - 起案→提案→共通実践（文書（データ）伝達を基本とする）
- 迅速な報告・連絡・相談
 - 縦のライン 教諭→主任→主幹→管理職
 - 横のライン チーム・学年・分掌ごとの報連相
- 特別支援教室拠点校の強み
 - 特別支援コーディネーター、巡回教員、特別支援教室専門員・インクルーシブ支援員等チームとしての支援
 - S C、関係諸機関との連携

働き方改革（ウェルビーイング）～教職員が生き生きと子どもたちと接するために～

- 残業時間の削減、勤務時間内勤務励行
- 留守番電話の設定（17:30に設定）

- 定時退勤日の設定（水曜日）
- 面談日時設定 → 基本は勤務時間内

- 業務内容のスクラップ＆ビルド
- メンタルヘルスのラインチェック（縦のライン、横のライン）